

グローバル社会における品質経営の推進・普及に向け、 日科技連では様々な事業を展開しています

インダストリー4.0、いわゆる第四次産業革命が叫ばれる中、AIやIoTにより科学・技術は大きく進展し、新しいビジネスモデルが次々と誕生しています。同時に社会や産業界では、新たな課題や挑戦が生まれ、日本がこれまで得意としてきた「ものづくり」にも変革が求められています。

高度にグローバル化したIoT時代の社会においては、製品の新しい使い方や価値を顧客に積極的に提案していくことが求められ、品質マネジメントの基本である顧客志向の考え方にも更なる進化が必要です。

また、めまぐるしく変化していく環境に対応していくためには、人材育成による組織能力の開発や強化はとりわけ重要な課題と言えるでしょう。

日科技連では、企業・組織の要となる人材育成に貢献できる事業を提供することで、品質管理を中心とした経営管理技術の普及発展に貢献してまいります。

■ 教育／セミナー

人材育成の基盤となる階層別教育の他、品質経営、統計的手法、問題解決法、QCサークル(小集団改善活動)、信頼性工学、ソフトウェア品質、医療・医薬統計、ISOマネジメントシステムなど、多彩なセミナーを各分野の専門家・実務家の協力を得て、企画・開催しています。

■ 社内セミナー

日科技連のセミナーカリキュラムをベースに、企業・組織のニーズに合わせたオーダーメイドの教育内容で実施することができる講師派遣型研修です。社内教育計画との連動も容易で、コストパフォーマンスに優れています。多種・多様な研修のご要望にお応えしています。

■ シンポジウム、大会・フォーラム

産業界で先取性のある新しい技術や重要問題について広く産学官の専門家が集い討議を行うシンポジウム、品質経営に関する研究成果や職場第一線の体験事例を発表する大会・フォーラムを開催しており、他社・他の業界の方々との情報交流の場としても活用いただいています。

本ガイドは2018年度に開催するセミナーなどの教育事業をはじめ、シンポジウム、大会・フォーラムなどの概要をまとめたものです。ご高覧のうえ、ぜひ教育計画に組み込んでいただき、ご参加されることをご期待申し上げます。